

ミャンマーからの最新情報 No,2 をお知らせ致します。

平成17年6月30日現地旅行社代表 金澤 聖太さんが来日、翌7月1日にお会いし、現地報告を受けました。ミャンマー政府公立小学校に関しましては、現地教育委員会からできれば机、椅子、黒板もお願いしたいのですがの申し入れがあり、当初予算9,725,000チャット(\$10,346)+\$654=\$11,000で(日本円換算\$11,000=¥1,247,620)全部をまかなってもらうようお願いしました。なを、現地旅行社代表 金澤さんに対して、現地対応経費(調査費、現地スタッフ人件費、他諸経費)として\$400をお渡ししました事をご報告申し上げます。詳しくは中間会計報告 No, 3をご査証を下さい。

バゴー貧乏寺子屋の修復後写真を頂きました。
バゴー(ペゲー)は首都ヤンゴンよりバスで約2時間



修復前

平成16年12月7日
バゴーの修復希望
寺子屋の撮影
(金澤さんの現地
スタッフ撮影)



修復後

平成17年6月24日
撮影

右の部分が撤去
されて、窓に扉
がつけました。
(金澤さんの現地
スタッフ撮影)



修復前平成17年2月17日
教育現場視察の際 撮影

この時、寺子屋に
修復費用として
1, 275, 000チャット
(\$ 1, 500分)
\$ 対チャット交換レート= 850
\$ 対¥ 交換レート= 108.
70
¥ 162, 735を拠出し
僧院に修復詳細はおまかせ
しました。それが良い結果
になり
綺麗に修復されました。



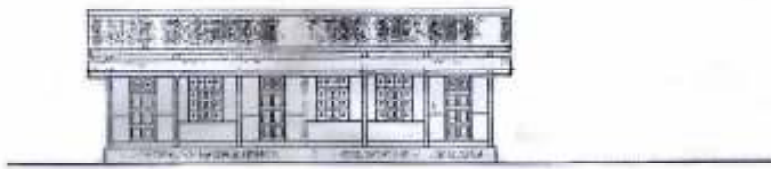
修復中 平成17年6月8日 撮影
(金澤さんの現地スタッフ撮影)

中央の丸いのは井戸
右は貯水槽

修復後 平成17年6月24日 (金澤さんの現地スタッフ撮影)



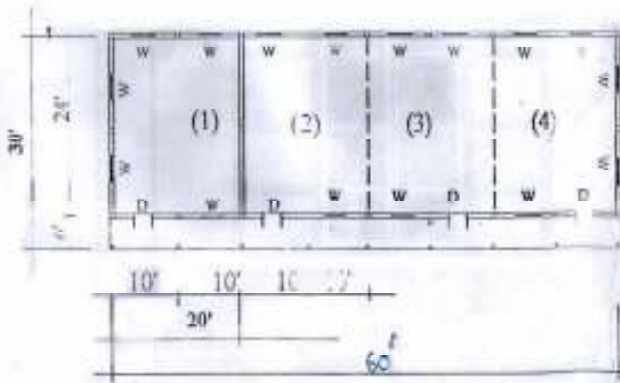
平成17年7月11日 ミャンマーヤンゴンより
 トンテ小学校の図面が遅くなり申し訳ありません。
 2つの添付ファイルで送付させて頂きしますので御参照下さい。
 今日、弊社のスタッフが建築会社と一緒にトンテ小学校に行っています。
 トンテの小学校は、ヤンゴン河をフェリー（10分）で渡りジープで約40分
 名前：Paya Nguk To Southem School
 生徒数：62名 学年：幼稚園から小学校4年まで



FRONT VIEW



SIDE VIEW



PLAN VIEW

CONCRETE FLOOR

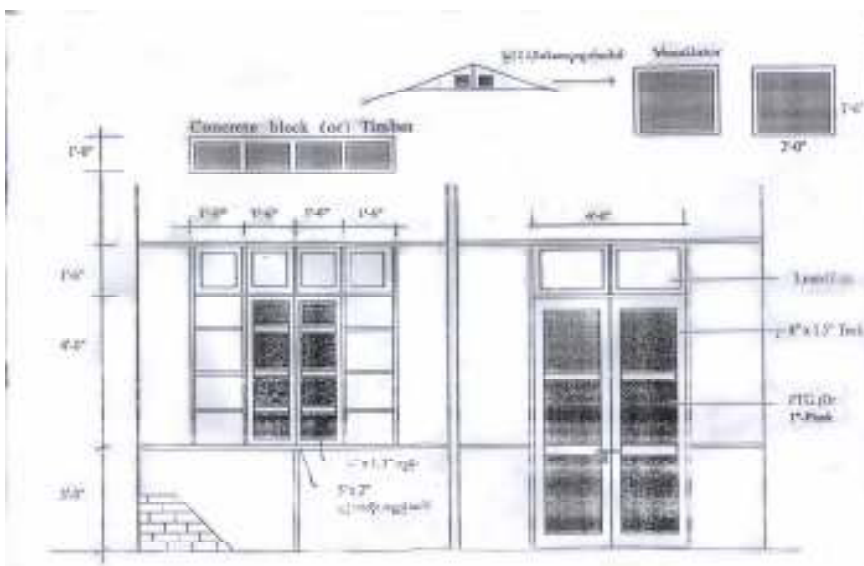
To
 CEILING HEIGHT — 12'-0"

Door — 7' HL x 4'

Window — 4' Ht. x 6'

MOE. School Building Design. 2004/ PS-1(4)

30フィート(9.1m) × 60フィート(18.2m) = 165 m² (約50坪)
 (1) は職員室 (2) (3) (4) は教室



窓及び入り口の仕様図
 日干しレンガ積み工法

予算 9,725,000
 チャット
 (\$ 換算 \$ 10,346)
 交換レート \$ 1 = 940 チャット
 \$ 対 ¥ 交換レート = 113.42
 ¥ 1,173,443
 なを、現地トンテの教育委員会からの要望で、机、椅子もできればお願いしたいとの申し入れが有り
 \$ 654 を拠出
 (換算 ¥ 74,177)
 合計金額 \$ 11,000
 (¥ 1,247,620) を

7月1日来日時、金澤さんに委託しました。

小学校の建設は7月14日から始まります。今週、ヤンゴンで建材を購入しトンテにテントを張って人夫を集める事から始めるので実際に工事が始まるのは、来週だそうです。校舎完成は平成17年11月の当初計画通りで見込めます。
 平成17年7月13日 ミャンマーヤンゴンより
 教育省からの建設許可をミャンマー語から英文に訳したものです。

NOTARIAL TRANSLATION
(From Myanmar Version)



Land Form (105) (STATE EMBLEM)
TRACING SHEET FOR CERTIFIED COPY OF THE PRESENT HOLDING IN THE CURRENT MAP

District: Yangon (Southern)
 Township: Twante Township
 Ward No: Phayangoeto (South)
 Kwin/Block No. 110/A, Phayangoeto Kwin
 Holding No: 7/10



Phayangoeto (South) Village Land

7/10
Daw Nang Ave Mone

Holding No.	Assessee	Type of Land	Area (Acre)	Remarks
7/10	Basic Education Primary School, PHAYANGOETO (SOUTH)	R-1	0.32	The place marked by "A" is owned by school.

Purpose of Application: For submission to Township Education Officer.
 Name of Application: **U TIN AUNG**
 Date of Application: 25-4-2005
 Date of Delivery:

Certified that the above Map is truly and correctly copied from the map holding in year.

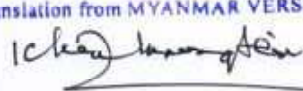
Sd/-xxx
Staff Officer,
Township Land Records Dept.
Twante Town.

Sd/-xxx
Dy. Head of Dept.
Township Land Records Dept.
Twante Town.

Sd/-xxx
Asst. Head of Dept.,
Township Land Records Dept.
Twante Town.

Round Seal of Township Land Records Dept., Twante Town.

CERTIFIED: Correct and authentic ENGLISH translation from MYANMAR VERSION



U KHIN MAUNG SEIN, B.A., B.L.,
NOTARY PUBLIC
 No. 557/567 (Ground Floor),
 Merchant Street, Yangon.
 UNION OF MYANMAR.
 PHONE : 249347 / 251533

13 JUL 2005

Reg. No: **38A/13705**

今回建てられる校舎は行かれたトンテ小学校から徒歩5分の場所です。この土地もトンテの小学校の土地で教育省からもこの土地でという事で許可が下りています。教育省からは寄付した人が学校を訪ねる際も教育省から許可が必要と言われました。これは1ヶ月かかりますので気を付けて下さい。

訳文はV T R 担当 稲川 和男 氏にお願いした。

公証人による翻訳
(ミャンマー語版より)

土地形態 (105)

公証人であることを示す国の紋章
最新の地図で示す所有地証文のコピー

地区：ヤンゴン (南部)

郡区：トワンテ郡区

区番：ファヤンゴエト

クインのブロック番号：110 / A ファヤンゴエト クイン

土地番号：7 / 10

その下に地図がありカノーン川とファヤンゴエト通りに挟まれた三角地に所在地を示す図面あり

土地番号	Assessee (?)	土地の型	区域 (広さ)	備考
7 / 10	基礎教育初等学校 ファヤンゴエト (南)	R - 1	0.32 エーカー = 1295 m ² (約392坪)	地図上の A部分が 学校所有地

申請の目的：郡区教育役所に提出するため

申請者氏名：ウ・ティン・アウン

申請日：2005年4月25日

送付日：

上記の地図は、本年の土地所有図からの真実かつ正確なコピーであることを証する。

Sd/xxx	Sd/xxx	Sd/xxx
トワンテ郡区 土地登記部役人	トワンテ郡区 土地登記部ディ部門長	トワンテ郡区 土地登記部アシスタント

トワンテ郡区土地登記部の丸シール

ミャンマー語からの正確かつ真正の英訳であることを証明する。
公証人 ウ・キン・マウン・サイン
英国学士院法学士
No. 557 / 567 (1階)
ヤンゴン・マーチャント・ストリート
ミャンマー同盟

校舎建設の状況は改めて皆様にお知らせ致します。

平成17年7月26日 産経新聞より

ASEAN外相会議が開幕

ミャンマー議長辞退焦点

【ビエンチャン＝岩田智雄】東南アジア諸国連合(ASEAN)の一連の外相級の会議が25日、ASEAN加盟10カ国外相による夕食会で始まった。協議の焦点は、ミャンマーの議長国問題で、民主化弾圧で非難を浴びる同国のASEAN議長国就任に反対する欧米などの圧力は強まっており、ミャンマーが議長国を辞退するかどうかに注目が集まっている。

外相級会議の一つとして29日には米国や欧州連合(EU)が参加するASEAN地域フォーラム(ARF)が行われる。ライス国務長官は欠席を表明している。

欧米はこれまで、ミャンマーが議長国に就任すれば、2007年半ばに同国で行われるARFをボイコットする姿勢を示唆している。欧米との関係にヒビを入れたくないASEANにとり、長官欠席は、ミャンマーの議長就任への強い警告として、受け止められている。

24日にビエンチャンで開かれたASEANの高級事務レベル会合に出席したミャンマー政府高官は、AP通信などに「議長国に就任する用意はあるが、ASEANを難しい立場に置きたくはない」と、議長国辞退の可能性をにおわせた。

しかし、最終的な決断は、最高意思決定機関である国家平和発展評議会(SPDC)のタン・シュエ議長の意向次第とされ、予断は許されない。

ASEAN域内には、欧米との関係を重視する一方、域外からの圧力で議長国を変えることに抵抗感を持つ声もある。

ベトナムやラオスのように、人権問題で批判を受けている国もあり、欧米の圧力に屈してしまえば、将来、自国の問題に影響を与えるかもしれないという懸念がある。このためASEAN諸国は「結論はミャンマーの判断に任せる」との考えで一致している。そのミャンマーは、ASEAN諸国から今回の外相会議中に議長国就任を辞退するかどうかの態度表明を求められているとはいえ、ラオス外交筋によると、ミャンマーは「まだ時間がある」して、態度を保留するという観測もあるという。

一方、支那とラオスの外交当局筋が25日、産経新聞に明らかにしたところでは、支那の李肇星外相は27日に、ASEANプラス3会議に出席した後、ARFには代理を出席させ、ミャンマーを訪問する。当初、外相は、ARF終了後に同国を訪問する予定だったが、日程を繰り上げた。

支那当局筋は「国内事務のため日程を短縮した」と説明しており、訪問は両国関係の蜜月ぶりをアピールする狙いともみられ、ミャンマーは今後、ますます支那に傾斜していく可能性がある。

参考資料として外務省発表の援助実績を載せました。

ミャンマーに対する日本の援助実績(2003年度、交換公文ベース、技術協力はJICA経費実績ベース)

有償資金協力	0円
無償資金協力	9.92億円
技術協力	16.58億円

支那に対する日本の援助実績(2003年度、交換公文ベース、技術協力はJICA経費実績ベース)

有償資金協力	30,471.81億円
無償資金協力	1,416.19億円
技術協力	1,306.52億円